

目次 | Sommaire

4 ごあいさつ

つくばナード出版会作品

- 9 BlueScreen
- 41 Conflict
- 65 Disabilities
- 89 Endroll
- 103 Fragile
- 115 grotesque
- 123 HomoSociality

141 YouTubeShorts 動画

163 にずな語録・ジャーナリズム特別演習

192 補足資料

201 参考文献リスト・原典

202 あとがき

付録

- 196 イール用語集
- 198 団体・組織集・イール関連団体関係図

別添資料

- 60 創作を楽しむイールの投稿
- 112 哲学通論関連投稿
- 129 同棲関連投稿
- 135 コインランドリーにあったイールの肉筆
- 158 イールが好んで引用したコンテンツ
- 161 筑波大学だめライフの会で批判したもの

つくばナード出版会作品

Neo Nerd Autocolony

2022-2025



つくばナード出版会 Neo Nerd Autocolony(N2A) は、筑波大学の公認を受けずに同人として活動を開始した文学団体であり、イールの友人である衿 (narc) が設立した。2022 年 9 月にイールも寄稿した第 1 作「autonomy01」を発表したものの、衿は音楽に傾倒し、第 2 作以降はイールが活動の大部分を引き継ぐこととなった。その期間の本のタイトルは英単語になっており Bluescreen, Confligt, Disabilities... と、頭文字がアルファベット順になっている。

イールがこれは「ガクチカになる」と言うほど力を入れていた活動であり、2023 年 5 月より文学フリマ東京にコンスタントに参加し、新作を発表した。また、コミックマーケット、コミックつくばでも新作を発表し累計 7 作を残した。

活動形態は寄稿者から文章をあつめて、一つの冊子にするというアンソロジー。テーマは自由で、誰でも寄稿することができたが、イールがオファーを出して寄稿してもらったこともあった。校正や審査が無かったため、SNS に載せられないような長文や、書きにくい内容を手軽に伝えられるうえに、形に残ると評判であった。

イールは自身の生活にまつわる随筆を多く寄稿した。そこで、この章ではつくばナード出版会でのイールの文章を時系列に紹介することで、大学時代の活動や心情の変化を回顧出来るようにすることを目的とした。なお、イールは note でも文章をウェブサイト公開しており、それらの文章も一部紹介した。

3

インターネットでピエロとして生きる。

2023年5月9日 note 初掲載 <https://note.com/euthanasier/n/n83d8726614cf>

大学2年生での悩みが明快に描かれている。家族についての描写もあり、生前の彼を知るのに好い作品である。他者との関係、愛への渴望とともに、周りから取り残される恐怖が描かれている。

1.はじめに

ところで、死のほかに救いがない人生があるとして、それでもなお死ねないとする。われわれはどこを向いて生きるのか。

いま、わたしは19歳だ。あと数ヶ月で20歳になる。法の上ではすでに大人だ。ありとあらゆる全てを、ひとりの意思で切り開いていかなければならない。重い罪を犯せば、メディアで実名が報道される。わたしを守ってくれていた少年法は、もうすぐ消え去る。それは、自由への解放ともいえるし、責任の重しを背負うともいえる。

みんなが大人になった。一方、わたしはたまたま大学に入った。まだ労働の何たるかを知らないし、子育てもしていない。人並みの恋愛は全くできなかった。2つ入ったサークルは、どちらも幽霊になった。バイトもしていない。18歳で高校を卒業し、たくましく働き、子どもを産んで、人生の快楽を謳歌する人々がいる。スポーツや遊びやサークルに明け暮れ、Instagramを使いこなし、人生の夏休みを謳歌する者もいる。学業に熱心に励む者もいる。芸術にめざましい才能を発揮するものもいる。わたしは無職だし、人文系だ。存在自体がお荷物だ。

午前3時。ひとりぼっちの部屋で、しとりと涙を流す。たった数インチのガラス板が放つ、偽りの光に縋る。フリック入力とブラインド入力ばかりが上達し、もはやペンさえ握れない。あんなに頑張って入った大学生活は、油膜の漂う泥水のように、暗く、汚いものになった。だれもいないタイムラインで、終わりのないスライドを繰り返す。心の底から絶望する。胸骨が、モヤモヤと痛む。締め付けられる。苦しい。助けて……。でも、だれもいない。だれも助けてくれない。わたしはオオカミ少年だった。

率直に言う。わたしはピエロだ。山上徹也であるかもしれない。植松聖であるかもしれない。とにかく、犯罪者の気持ちが、痛いほどわかる。わたしは大学で、1年間ピエロになった。ありとあらゆる人を裏切った。信用を失った。友人もいなくなった。もはやピエロとしてしか生きられない。せめて、その事実を記して、皆様の審理を願いたいのだ。そういうわけで、いまこの原稿と向き合っている。わたしの1年間を、包み隠さず、ありのまま晒した上で、死に至るまでの罵倒の矢を浴びたいのだ。

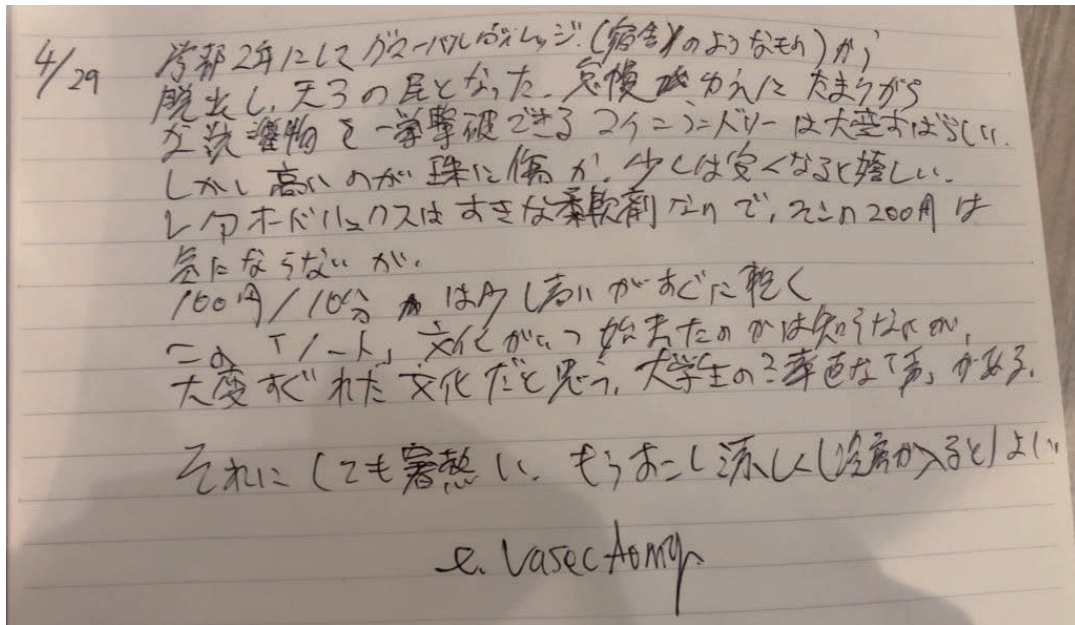
2.わたしの1年間？

2022年3月9日。レミオロメンのかの有名な歌にもあるように、この日は卒業シーズン真只中である。だが、大学入試と対峙する戦士たちにとって、この日は、審判の日である。多くの国公立大学で合否が発表され、憎悪や感涙が渦巻いていく。

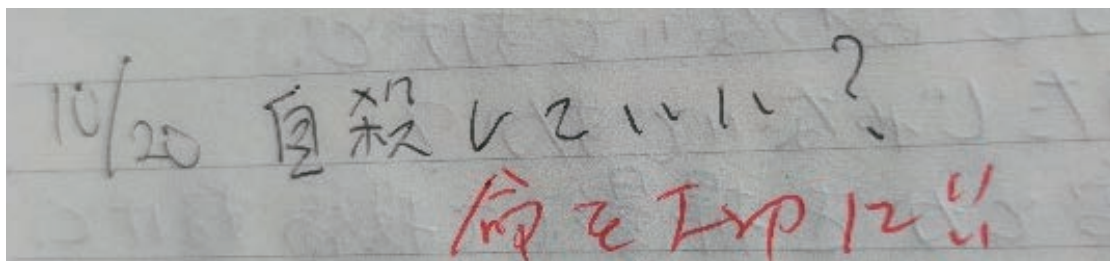
別添資料

コインランドリーにあったイールの肉筆

交換日記で話題に上った、イールの筆跡。それは天久保 3 丁目のコインランドリーコインランドリー TOKYO 1968 で見つけることが出来た。



「学部 2 年にしてグローバルヴィレッジ（宿舎のようなもの）から脱出し、天 3 の民となった。怠惰ゆえにたまりがちな洗濯物を一挙撃退できるコインランドリーは大変すばらしい。しかし、高いのが玉に傷か。少しは安くなるとうれしい。レノアオードリュクスはすきな柔軟剤なので、その 200 円は気にならないが、100 円 / 10 分は少し高いがすぐに乾くこの「ノート」文化がいつ始まったのかは知らないが、大変すぐれた文化だと思う。大学生の？率直な「声」がある。それにしても暑熱い、もうすこし涼しく（冷房が入ると）よい。」と e. Vasectomy 名義で書かれている。2023 年 4 月 29 日の記載。



「自殺していい?」と書かれている。2023 年 10 月 20 日の記載だと思われる。

YouTubeShorts 動画

2023 年 6 月 25 日から 2025 年 12 月 8 日まで
<https://www.youtube.com/@euthanasier/shorts>



イールが文学フリマ東京 36 にて、隣のブース「カオスフォレスト」にいたキチガイ、古田更一（Endroll に川尻洪作名義で寄稿）と交友を持つことになる。のちに、古田が投稿する YouTube チャンネルの動画（削除済み）で YouTuber になれと言及されたことから、その翌日 2023 年 6 月 25 日から YouTube Shorts をスタートしている。そのため、イールの YouTube 活動はつくばナード出版会での言論の一環であると考えられる。

ショート動画とイールとの親和性が高かったのか、279 本の動画が投稿されており、2026 年現在合計 30 万回以上の再生がなされている。イールの動いている姿、声が収録されているショートが多くあり、生前の様子をうかがい知ることが出来る。また、執筆活動以上にリアルタイム性があり、生前の活動を詳細に知ることが出来る。なお、「お小遣いレベルでもいいからお金が欲しかったのです。」と語っており、収益化をねらっていたようだ。

この章では、イールの動画の一部を独断と偏見で厳選・紹介することで、閲覧しやすくすること、資料としてつくばナード出版会の活動を捉えることを期待する。



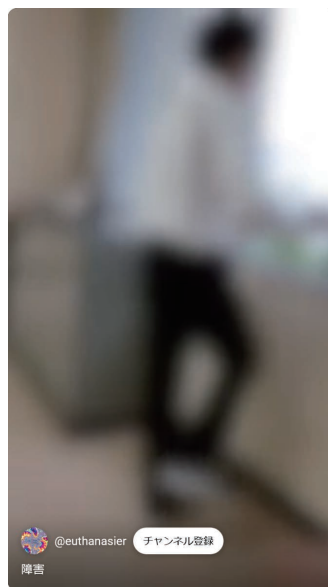
27
魔物の誕生

2023 年 6 月 25 日投稿



28
鬱病の街

2023 年 6 月 25 日投稿



29
障害

2023 年 6 月 25 日投稿



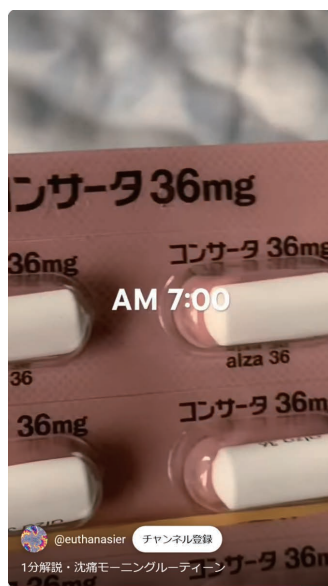
30
狂い奴隷

2023 年 6 月 27 日投稿



31
監獄の紹介2

2023 年 6 月 29 日投稿



32
1 分解説・沈痛モーニングルー
ティーン

2023 年 7 月 1 日投稿

付録1

1KdF

第一空母機動艦隊を示す旧日本海軍の無電番号。イール自身の行動を表現する意図で多用されていた。「機動」という言葉にこだわりがあった。

22生ツイッター女囲われランキング

同名のタイトルのツイートによりイールが2022年度に炎上した事件。知っている女性のアカウント名を並べただけでランキングに実態は無かったとされている。

天3ローソン

茨城県つくば市天久保3丁目16-8にある喫煙所付きのコンビニ、イールが仲間とともによくたむろしていた。

アホ町高校

広島市立基町高等学校のこと。イールの母校であり、県内有数の進学校である。

意味ある

意味とは処女膜のことを指し、処女のこと。

芋女の透けた紐

大学で下着が透けている女性を見たときの風流心をイールが表した言葉。

インディーズ

大学に認知されていない活動団体のこと。イールはインディーズの活動に拘った。また、イールは同人誌の事をZINEとよぶことを嫌った。

鬱病無射精オナニー

イールの気に入っていたXの漫画ごみりの投稿を閲覧しているときの心情のこと。

お嫁さん

性的関係を持った相手のこと。1から5までナンバリングされていた。

イールが作った言葉たち、それらは実態が無く支離滅裂なナンセンスばかりであったが、人を惹きつけ、たしかにそこに存在感を放っていた。

女はゲイ

イールは揶揄する目的で〇〇はゲイという言葉を使っていた。どちらも男性を好む特徴から。

かみさま

高校時代に思いを寄せていた相手のこと。彼・推しの御方とも。機動部隊決戦の作戦目標である。

機動部隊決戦

2023年7月23日に未練の残った高校時代の知り合いの女性と会って思いを伝えた一連の出来事。

きりっと果実は障害者の飲み物

イールは煙草とあわせてきりっと果実というジュースをよく飲んだ。同じような行動を取る人を揶揄した言葉。

銀行

お金を貸してくれる人の隠語

携帯型顔面診断鎮圧執行システム、ズリネーター

アニメ「PSYCHO-PASS サイコパス」に登場するドミネーターのパロディで、イールが新歓期間にアップされる女性の画像などに引用リツイートで顔にランク付けをしていた。ツイートにはつぎの定型文を使用していた。ズリネーター。起動しました。ユーザー認証、友岡執行官。手マン機動団行動課所属、使用許諾確認。適性ユーザーです。〇〇さんの顔面係数：なお、顔面係数が規定値を超えると、デコンポーザーが発動するようだ。

恋の極楽特急 上尾行き

当時のお嫁さんに会いに行くために車を上尾に走らせていたこと指す。

コース配属「拒否」

人文学群の教授に哲学倫理学専攻コースの配属を

イール関連団体関係図

